

VMware Cloud Director: Install, Configure, Manage (VMware Cloud Director : インストール、構成、管理)

コースについて

この5日間のコースでは、VMware Cloud Director™ 10.xのインストール、設定、管理について学習します。ワークロード プロビジョニングの概要、組織の作成、仮想データセンター（VDC）、事前定義の仮想マシンを含むカタログ サービスの作成、オンデマンドの VMware NSX® ネットワークについて説明します。

また、VMware Cloud Director と他システムとの接続や、VMware Cloud Director Availability™ の統合と使用についても取り上げます。ほかにも、マルチサイトの VDC 間ネットワークの管理方法や、VMware Cloud Director のテナントおよびプロバイダー ユーザー用に Software-Defined Data Center（SDDC）を定義するための統合管理ポイント（CPOM）を設定する方法についても見ていきます。さらに、VMware vRealize® Operations™ を使用した各種 VMware Cloud Director オブジェクトの監視方法や、vRealize® Operations Tenant App™ を使用したテナント向けアプリケーションの管理についても理解していきます。

コースの目標

このコースを修了すると、次のことができるようになります。

- VMware Cloud Director を導入する
- VMware Cloud Director を管理してサービス プロバイダーのニーズに対応する
- VMware Cloud Director の組織と vApp を作成および管理してビジネス ニーズに対応する
- VMware Cloud Director カタログを作成して管理する
- VMware vSphere® で仮想マシンのワークロードを VMware Cloud Director を移行先および移行元として移行する
- VMware NSX-T™ Data Center と VMware NSX® Data Center for vSphere™ を使用して組織と vApp のネットワークを構成する
- オンプレミスからクラウドへのワークロード移行に VMware Cloud Availability を使用する顧客オンボーディング シナリオについて理解する
- 複数の VMware Cloud Director サイトと同じサイト内の組織 VDC にわたる、レイヤー 2 を拡張したネットワークを有効にする
- VMware Cloud Director コンソールから、VMware vRealize® Operations Manager™ を使用して、リソースを管理する
- 専用の VMware vCenter Server® を管理し、プロキシをテナントにパブリッシュする
- VMware Cloud Director® App Launchpad™ を使用して開発者アプリケーションをテナントにオンボーディングする
- 仮想マシンと名前付きディスクの暗号化を有効にする
- 仮想マシンのサイジングと配置のポリシーを作成する

対象者

マネージド サービスまたはサービス プロバイダー環境で実務経験のあるお客様、クラウド アーキテクト、システム エンジニア、データセンター管理者、クラウド管理者

前提条件

次のコースを修了している必要があります。

- [VMware vSphere: Install, Configure, Manage \(VMware vSphere : インストール、構成、管理\)](#)
(または同等の知識があること)

TCP/IP ネットワークに関する十分な知識も、このコースの受講に役立ちます。

受講方法

- 教室開催
- ライブ オンライン
- [オンサイト トレーニング](#)

使用製品

- VMware vSphere 6.7 U3
- VMware vRealize Orchestrator 7.6
- VMware NSX Data Center for vSphere 6.4.6
- VMware NSX-T Data Center 2.5.1
- VMware vRealize® Operations Manager™ 8.1
- VMware vRealize Operations Manager Tenant App 2.4
- VMware vCloud® Availability 4.0

コースのモジュール

1 コースについて

- 概要およびコースの流れ
- コースの目標

2 Software-Defined Data Center と VMware Validated Design

- Software-Defined Data Center
- クラウドベースのサービス向けの VMware 製品
- Software-Defined Data Center の主なコンポーネント
- vCloud Director の導入オプション
- VMware Validated Design™
- SDDC 上にクラウド環境を作成する場合の設計に関する考慮事項

3 VMware Cloud Director の導入と構成

- VMware Cloud Director の導入オプション
- VMware Cloud Director の導入オプションの種類の違い
- VMware Cloud Director アプライアンスでの自動のフェイルオーバー、スイッチオーバー、フェンシングの定義
- API でのみサポートされている VMware Cloud Director アプライアンス機能
- VMware Cloud Director アプライアンスの複数の API エンドポイント

4 VMware Cloud Director のプロバイダーとテナント

- VMware Cloud Director にコンピューティング リソースが提供される仕組み
- VMware Cloud Director にストレージが提供される仕組み
- 仮想データセンター (VDC) のストレージの構成と管理
- 外部ネットワークの使用
- VMware Cloud Director 組織の概要
- VMware Cloud Director 組織の目的
- 組織の構成
- 組織のポリシーの概要
- Organization にリソースを割り当てる
- Cloud Director 組織についての理解
- Cloud Director 組織の作成
- 組織のポリシーの理解
- 各種ポータルを使用した組織へのアクセス方法
- 組織 VDC
- リンククローンと迅速なプロビジョニング
- データストア間のプロビジョニング

5 ユーザー アクセス コントロール

- ユーザー バンドルとロールベースのアクセス コントロール
- ロールベースのアクセス
- カスタム セキュリティ ロールの作成

- LDAP と Active Directory の連携とその設定方法
- シングル サインオン
- SAML ID プロバイダーの有効化
- 2 要素認証
- ユーザー バンドルとロールベースのアクセス コントロール

6 仮想マシンの操作

- 仮想マシンの使用
- スタンドアロン仮想マシンの作成
- 仮想マシン操作の実行
- 仮想マシンのプロパティの管理
- App Launchpad の使用
- App Launchpad を使用したアプリケーションのオンボーディング

7 vApp の操作

- vApp の作成と管理
- さまざまな方法での vApp 展開
- ベスト プラクティスを使用した vApp 開発
- vApp のリース ポリシー
- 名前付きディスクが接続されている仮想マシンを削除することの影響
- 仮想マシンの暗号化
- VMware Cloud Director の仮想マシンとディスクの暗号化方法
- 仮想マシンのサイジングと配置ポリシーの使用法

8 カタログとテンプレートの管理

- カタログの目的とカタログ組織の作成方法
- カタログの管理
- カタログの共有
- vApp テンプレートの説明
- OVF と vApp または仮想マシンのカスタム プロパティの目的と使用方法
- カタログ管理の定義とカタログの組織内/間での共有

9 VMware Cloud Director のネットワーク

- Container Service Extension
- 組織 VDC ネットワーク
- 組織 VDC ネットワークの種類のリスト
- エッジ ゲートウェイ サービスの説明
- NSX Datacenter for vSphere アーキテクチャ
- NSX-T Data Center アーキテクチャ
- VMware Cloud Director の拡張
VMware NSX-T Data Center 対応機能
- Edge サービス ゲートウェイが提供するサービス
- サブ割り当て IP プールとそのユースケース
- Edge サービス ゲートウェイでの DHCP、NAT、高可用性サービス
- SNAT と DNAT のユースケース
- ロードバランシング、ルーティング、分散ファイアウォールのサービス
- vApp ネットワークの作成と管理

- 各種 vApp ネットワークのリスト
- vApp フェンシングの説明
- vApp のルーティング ネットワーク、分離ネットワーク、直接ネットワークの説明

- VMware Cloud Director と Tenant App の連携
- VMware Cloud Director での Tenant App の構成
- Tenant App でのオブジェクトの監視と課金
- 今後提供される機能

10 高度なネットワーク

- Cloud Director のマルチサイト機能
- Cloud Director サイトの関連付け
- 組織の関連付け
- 単一ユーザー インターフェイスからの複数サイトへのアクセス
- VDC 間ネットワークと L2 拡張ネットワークの構成
- データセンター グループの構成
- Cloud Director ツールの NSX Migration の主な用途と目的
- 環境の前提条件と、ブリッジに使用する Edge クラスターの準備方法

11 その他の機能

- マルチサイト展開の説明
- VDC 間ネットワークの構成
- SDDC の定義
- SDDC と SDDC プロキシの習熟
- テナント ポータルから使用する拡張 CPOM
- vCloud Availability for vCloud Director のアーキテクチャ
- vCloud Availability for vCloud Director ポータル
- フェイルオーバー仮想マシン オプション
- オンプレミスからクラウドへの移行
- テナント ポータルから使用する拡張 CPOM
- vRealize Orchestrator と Cloud Director の連携
- vRealize Orchestrator を使用した Cloud Director ワークフローの実行
- vCloud Availability と Cloud Director の連携
- Container Service Extension

12 リソースの監視と機能のプレビュー

- vCloud Director のログの場所
- vCloud Director からの vSphere リソースの管理
- vCloud Director からのクラウド リソースの管理
- VMware Cloud Director の HTML5 ポータルからのオブジェクトの監視
- vRealize Operations Manager の概要
- VMware Cloud Director と vRealize Operations Manager の連携
- Cloud Director 管理パックの構成
- ダッシュボード、メトリック、アラート、アラート定義、レポート
- VMware vRealize Operations Tenant App の概要

お問い合わせ

このコースに関するご質問や登録方法については、japan-education@vmware.com までお問い合わせください。



ヴァイエムウェア株式会社 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 13F www.vmware.com/jp

© 2020 VMware, Inc. All rights reserved. 本製品またはワークショップ資料は、米国および国際的著作権法および知的財産法によって保護されています。VMware 製品は、<https://www.vmware.com/jp/download/patents.html> のリストに表示されている 1 件または複数の特許対象です。VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

VMware は、一般的に認められている業界基準と慣例を使用して妥当な方法で、ここで記載されているワークショップ サービスを提供することを保証します。上記明示保証は、VMware が提供するサービスおよび成果物、ならびにそれらのサービスおよび成果物から得られる結果に関する、明示、黙示、法定、その他のあらゆる保証（商品性に対する黙示保証および特定目的に対する適合性の黙示保証を含みます）に代わるものです。VMware は、お客様に対して特定または参照した、いかなる第三者のサービスまたは製品に対しても責任を負いません。本ワークショップにおいて提供される資料（以下「ワークショップ資料」といいます）の著作権は VMware に帰属します。VMware は、お客様が許諾を受けた VMware 製品についての社内での理解、利用、運用を促進する目的に限り本ワークショップのお客様にワークショップ資料の使用および合理的な範囲でコピーを作成することを許諾します。前述の明示された場合を除き、本ワークショップの条件の下で許諾された知的財産権およびその他のいかなる許諾された権利を他者に譲渡することを禁止します。米国内のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware, Inc. になります。米国外のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware International Limited になります。